

尾長
会報

ともしび

地域で作る福祉の町

発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 4998 世帯

パンジーでつながろう

～尾長地区公衛協から地域へ～

地域の美化活動の一環として、今年も二葉中学校（11/4）、尾長小学校（11/9）、へ尾長地区公衛協（二葉中は矢賀・中山合同）から各200株のパンジーの苗が贈呈されました。



その後、児童・生徒、先生、PTAの皆さんによりプランターや歴史の散歩道への植え替えが行われました。雪に覆われても強く花を咲かせるパン

ジーは、花のある美しい町として地域を見守ってくれ、春には卒業式や入学式で出会いと別れに希望の花を添えてくれるでしょう。

11/9
生徒会執行部に
よる植え替え12/7
植え替え完了!12/7 100名を超える
ボランティア尾長
小学校11月12日
栽培委員会に
よる植え替え

「献血」は命をつなぐボランティア

12月11日(金)、マックスバリュ広島駅北口店において、恒例の献血運動を行いました。

コロナが拡大している時期の実施は不安でしたが、予想をはるかに上回る100名の方が来て下さいました。そのうち、

87名に実際に献血していただくことが出来ました。100名という数字は4年ぶりのことで、この大変な時期に驚きと感謝しかありません。

51名は、推進委員の方からの声かけに快く引き受けて下さった地元企業の方々と、残り49名は地域の皆様、学生さん、小中学生の保護者の皆様等でした。

ご協力、本当にありがとうございました。

尾長地区公衛協 副会長 山本真樹





認知症サポーター養成講座 in 尾長小学校

10月22日(木)、尾長小学校4年生の皆さんに『認知症サポーター養成講座』を実施させて頂きました。

感染症の影響により、授業数の確保が難しい中、先生方のご尽力により、各クラス1時限づつの貴重なお時間を頂けたことに感謝しております。『認知症サポーター養成講座』とは認知症について正しく理解し、自分のできる範囲で、認知症の人やその家族を応援するサポーターを養成する講座です。尾長小学校では、毎年4年生に対して、アドバイザーの先生の講義や包括職員による寸劇を交えた講座を開催しています。今年度は感染症対策のため、寸劇への児童の参加は控えましたが、通常は児童も寸劇に参加し、実践に即した対応を学ぶ場としています。

今回、寸劇への参加はありませんでしたが、児童一人一人が強い興味と関心をもって講座を受講してくれました。認知症の人の対応について「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」の3つが基本であることをしっかり学び、総勢123名の新しい認知症サポーターが誕生しています。尾長地域での活躍を乞うご期待です。



広島市二葉地域包括支援センター 平川慶子

尾長学区体育協会主催 「第7回 学区パタンク大会」 11月8日(日)光町公園

